

国民生活の向上に自給自足の政策を構つる能はず。加ふるに  
科工の工藝の陸歩の隆々として大量生産産ルよる加工精高  
の輸出甚々多し、生糸或は茶の如く半加工品が今高  
ほ秋貿易の大宗を占むる如き以て、秋國の経済的立  
場が如何に困難あるかを窺知するに足るべし。もし是れ人  
口に至つては年々歳々六十萬を過加して内は国民生活の  
生活難愈々加す、而かも海外列強悉く我國の東往  
を釋すよしを嚴にその門戸を閉鎖し滿ち溢るる國土の  
日本人は既に生くるに堪へざんとす。即ち知る、我輩日本人  
加現在人方硬塞の窮地より脱せしむる一面面を拓かん  
とし、以て實際生存競争に優勝せんとする。此次の途に貝虫  
に得るものはたゞ他一航を吾界の海に泛一帆船航とい  
揮球の上は港利を論ずの外あかるべくし。是れ海軍の要は

日本の上は是れに在り。海軍の要は日本が國家生活を陸上に  
於けるに變りて陸軍の要を指すものなり。所謂海軍の要は

海軍の要は是れに在り。海軍の要は日本が國家生活を陸上に  
於けるに變りて陸軍の要を指すものなり。所謂海軍の要は  
の要は是れに在り。海軍の要は日本が國家生活を陸上に  
於けるに變りて陸軍の要を指すものなり。所謂海軍の要は  
はる海軍政策の根本を教ふるべく、就中優越するもの船舶に  
至つては國家海軍の健全なる保障の根本を築くに以てはる  
のみならず、實に國防の上にも絶對なる要あり。海軍の要は  
海軍の要は是れに在り。海軍の要は日本が國家生活を陸上に  
於けるに變りて陸軍の要を指すものなり。所謂海軍の要は  
争場視に優越するべく絶對なる要あり。海軍の要は  
而かも不意に我は海軍の要は是れに在り。海軍の要は日本が  
らに目前の不利を論ずるに專らして更らに海軍の要は是れに  
將來に着眼するものなり。觀小は戰時海軍の要は是れに  
あり。海軍の要は是れに在り。海軍の要は日本が國家生活を陸上に